

税って何だろう？

大淀町立大淀中学校一年四組

竹中 優菜

税金についての知識がない、関心がない、  
そういう人は非常に多いようです。私も実  
際、この税の作文を正直、書きたくないと思  
うし、興味ありませんでした。ですが、税  
について調べていくうちに、税金は様々な事  
に使われていることを知り、税についてだ  
だん興味が湧いてきました。そこで、税金が  
どんなことに使われているのか、調べてみる  
ことにしました。

例えば、私達が毎日通っている学校の建設  
費、私達が勉強をするための教材や、困った  
時にはすぐ駆けつけてくれる警察や消防。家  
庭ごみの収集など、税金でまかなわれている  
ものは全て私達の生活に、無くてはならない  
ものでした。今までの私は、税金が上がると、  
余分にお金を払う額が高くなって嫌だと思  
っていたけれど、税金が無ければ罪を犯した  
人も捕まらないし、火事の時助けてくれる人  
もいない。救急車を一回呼ぶだけで経費とし  
ては五万円もかかっているそうで、それでは

危険な状態でも、お金に困っている人が簡単  
に救急車を呼べなくなると、もしものことも  
多くなるでしょう。街全体がごみ屋敷、なん  
てことも考えられます。そんなことがあつて  
は大変です。それらを防ぎ、まかなう為のも  
のが税金なのだと分かりました。次に私が疑  
問に思ったことは、国は上手く税金を使うこ  
とが出来ているけれど、税金の使い道は誰が、  
どのように決めているのか調べてみました。  
まず、税金の使い道を決める流れは、予算案

を作る内閣は、国民が選挙で選んだ政党の内  
閣総理大臣によって、そかくされます。その  
後国会が審議して税金の使い道が決定する、  
という流れで決まるのです。審議は、国民が  
選挙で選んだ国会議員により行われるので、  
税金の使い道を決めるのは国民であり、選挙  
がとても大切だということが分かりました。  
私は税について全く興味もなくて、この税  
の作文を書くことも嫌で、税金について、マ  
イナスなイメージしかありませんでしたが、

この作文を書くことも税について考える、良  
い機会となつてしていると気づきました。同時  
に選挙に参加する大切さにも気づきました。今  
までの私のように、税なんて無くなれば良い、  
税についてなんて興味ない、と思つている人  
が、少しでも税について知り、税金つてこん  
なことに使われているんだ、私達の為に使わ  
れているんだと、もっと税について知つて欲  
しいと思ひます。そして私も、もっと税につ  
いて学習していきたいです。大人になる頃に  
は、税金を「喜んで」払える人間に成長した  
いと思ひます。